



広報

Nakadomari PR Magazine

なかどまり

10月

OCT 2015 No.127



中里地域の水路を学ぶ 水と大地の探検隊

中里地域の小学校5年生らが「水と大地の探検隊」として十三湖土地改良区や西北地域県民局などの説明を受けながら、田んぼの水管理や生態系観察を行いました。

田んぼの管理では、芦野頭首工や若宮ポンプ場を見学し、岩木川からの水をひく仕組みや水位の調整などを学びました。また、森林技術・支援センター職員が森林の役割について説明し、自然の大切さを伝えました。最後に水路にいる生き物とふれあい、大きな鯉を持ち上げたりして楽しみました。

【スポットライト】
活ハマまつり
敬老会
猿賀祭例大祭など

【まちの話題】
戦没者追悼式
通学合宿
メロン収穫体験など

【お知らせ】
なかどまり町民文化祭
第3弾プレミアム商品券
道徳公開授業のお知らせ

新庁舎建設工事が始まりました！



8月28日(金)、建設地となる町総合文化センター
パルナス敷地内で、新庁舎建設工事の安全祈願祭
が執り行われました。

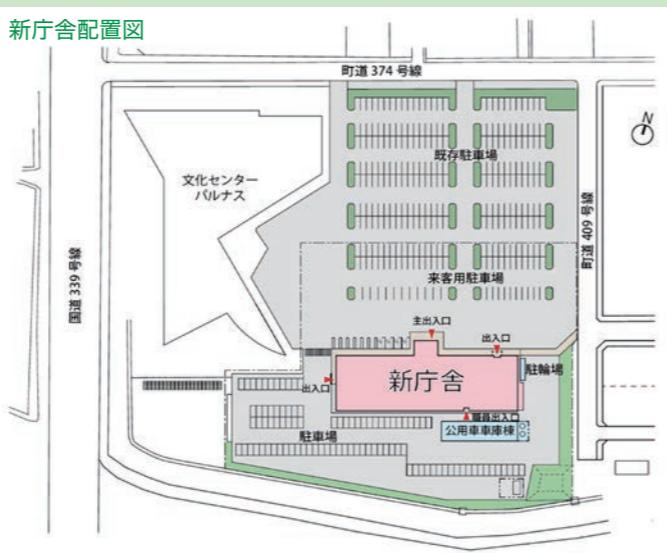


くわ入れをする小野町長



新庁舎建設概要

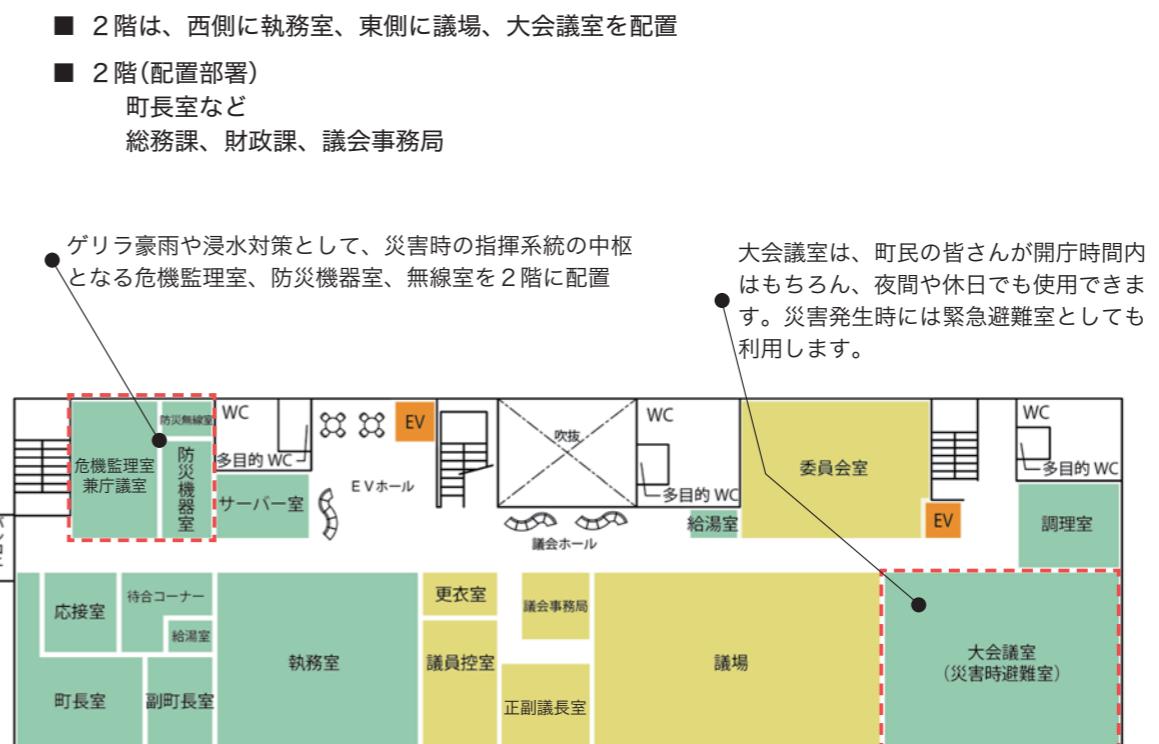
- ◎建設地 中泊町大字中里字紅葉坂217番地1 ほか
- ◎建物延面積 4,239.08m²(車庫棟488.25等を含む)
- ◎建物の構造 鉄骨造2階建
- ◎本体事業費 17億6千40万円
- ◎建設スケジュール 平成27年8月～平成28年12月
- ◎庁舎配置予定部署
 - 総務課・財政課・市民課(保健センター職員を含む)・福祉課・税務課・会計課・農政課・環境整備課・水産観光課・農業委員会事務局・選挙管理委員会事務局・教育委員会・議会事務局
 - 省エネ対策として、太陽光発電システム(10kW)を設置
 - 災害時の電力確保のため72時間(3日間)連続運転可能な発電設備を設置



1階平面図



2階平面図



祈願祭には、町議会議員や町関係者のほか、設計・施工業者など約60人が出席し、町長による鍵入れや、出席者が玉串をささげて、工事の安全を祈りました。

祈願祭後あいさつで町長は、「約50年間にわたって行政拠点の役割を果たしてきた今の庁舎は、耐震性が懸念されている。また、防災拠点としての役割が庁舎には一層求められている。そういう問題を解決するとともに、ユニバーサルデザインや自然との調和など、町民の誰もがわかりやすく、使いやすく、親しみやすい庁舎を目指す」と、決意を述べました。

町の大計となるこの工事は、来年12月に完成の予定です。

現庁舎の耐震性、老朽化などの問題を解消するため、新庁舎建設を決定。平成25年6月に新庁舎建設検討委員会と庁内検討幹事会を立ち上げ、積み重ねた議論の末に、基本構想を平成26年1月に策定しました。同年6月に設計に係る指名プロポザル(専門性の高い建築設計を委託するとき、事業者を指名して企画提案書の提出を求め、選定する方法)を実施し、8月には「新庁舎建設設計選考委員会」を開催。(株)楠山設計が設計業者に選定され、平成27年6月には、実施設計書を作成しました。

新庁舎建設工事は、総事業費約20億円(設計・本体・備品・防災無線の移転などを含む)を見込んでおり、合併特例債や合併振興基金など有利な財源を充てる計画です。

これまでの経緯

3 各会計別の概要

一般会計のほか、町には特定の事業を行う目的で設置される特別会計があります。

(単位：円)

	収入	支出	差引額
一般会計	7,411,545,985	7,266,684,744	144,861,241
国民健康保険(事業勘定)	2,161,945,252	2,120,062,959	41,882,293
国民健康保険(診療施設勘定)	238,725,791	238,725,667	124
介護保険事業	1,572,111,555	1,558,181,673	13,929,882
農業集落排水事業	40,381,762	40,198,431	183,331
漁業集落排水事業	20,338,309	20,141,421	196,888
特別養護老人ホーム静和園事業	326,732,957	322,007,390	4,725,567
後期高齢者医療	247,420,210	246,906,811	513,399
水道事業(収益的)	375,267,485	300,108,993	75,158,492
合 計	12,394,469,306	12,113,018,089	281,451,217

町イメージキャラクター製作事業

2,875千円



合併10周年を記念して、当町待望のイメージキャラクターを製作。デザインや名前を公募し、ミケル・イカリん・ミケルJr.が誕生しました。

1 一般会計の概要

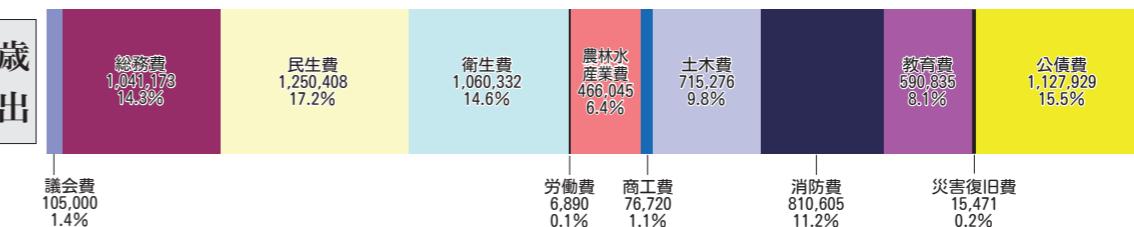
福祉や教育など、さまざまな場面で使われる一般会計。町の台所は、左で紹介している「特別会計」以外は、すべて一般会計で処理しています。



（主な用語）

- 使用料及び手数料：施設を使ったり、住民票の交付などで支払いいただいたお金
- 財産収入：財産の運用と売り払いで得たお金
- 繰入金：基金の取り崩しで得たお金
- 分担金・負担金・寄附金：受益者に負担してもらったお金や、ふるさと納税でいただいた寄附金など
- 地方譲与税：自動車重量税などから配分されるお金
- 地方消費税交付金：地方消費税(県)のうち町に配分されたお金
- 地方交付税：国が徴収した税金の一定割合を、町の財政力に応じて分配されたお金
- 国庫・県支出金：補助金等で国や県が交付したお金
- 町債：各種事業を行うために、国や金融機関から町が借りたお金

総額 7,266,684千円 (単位：千円)



（主な用語）

- 総務費：広報、税務、戸籍、統計調査、選挙など、総括的などに使われるお金
- 民生費：高齢者の福祉や各種手当、保育所の運営などに使われるお金
- 衛生費：ごみ処理や健康診断、病院の負担・維持に使われるお金
- 農林水産業費：農林水産業の振興などに使われるお金
- 商工費：商工業や観光事業などに使われるお金
- 土木費：道路整備や公営住宅の建設・維持管理に使われるお金
- 消防費：消防事務組合への負担金や消防活動・車両維持などに使われるお金
- 教育費：小・中学校の運営、公民館や文化センターなどの施設運営などに使われるお金
- 公債費：借金の返済にあてるお金

2 財政健全化判断比率

この数値が基準を上回ると、財政運営が厳しいとして国に指定されます。町は、いずれの基準も下回りました。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成24年度	—	—	14.3%	130.8%
平成25年度	—	—	13.8%	106.7%
平成26年度	—	—	12.6%	69.8%
早期健全化基準	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.0%	30.0%	35.0%	—

（各指標の解説）

実質赤字比率：広い目的に使われる「一般会計」の赤字額が、地方税や地方交付税等の財源規模(標準財政規模)と比べてどのくらいあるかを指標化したものです。

連結実質赤字比率：「一般会計」だけではなく、特別会計も含めた全会計を合算し、町全体としての赤字額を指標化したもののです。一般の会社などで行われている「連結決算」と同じ意味合いを持ちます。

実質公債費比率：借入金の返済やこれに準ずるもののが、標準財政規模に対してどのくらいあるのかを指標化したものです。この数字が大きいほど、借入金返済に追われ、資金繰りが苦しいということになります。

将来負担比率：借入金の返済や将来負担することになるものの残高を、標準財政規模に対してどのくらいあるのかを指標化したものです。この数値が大きいと、現在の負担はそれほどでなくとも、将来必要になる負担が大きいということになります。

浜を元気に

第2回活ハマまつり開催

中泊活ハマクラブが、9月13日(日)小泊漁協前お祭り広場で第2回活ハマまつりを開催しました。まつりには、あいにくの雨にもかかわらず、新鮮魚介類などを求め多くの来場者が訪れました。まつり開会では、駆け付けた町イメージキャラクターが新作ダンスを披露し会場を盛り上げました。

目玉イベントのひとつであるイカ飯早い競争には、大食い自慢の男女計18人が参加。イカ飯20個を10分でどれだけ食べられるかを争いました。男子では初の完食、女子は16個という結果となりました。続いて、モズク酢の早食いも開催され、わんこそばのように30杯のモズク酢を食べ、早さを競いました。参加者は「美味しかった。思っていたよりも食べることができたが、もうお腹いっぱい」と笑いながら話していました。

ステージでは、地元よさこいチームの演舞や物マネ芸人によるエンターテインメントショーで盛り上りました。

もう一つの目玉である本マグロ解体シヨーでは、地元産マグロが登場。格安で提供された即売会はあつという間に売り切れとなりました。

来場者へ感謝を込めて行われた振る舞いでは、小泊・下前漁業婦人部の海鮮お好み焼き・ホッケのつみれ汁が用意され、長蛇の列となりました。またこの日は、こどまり新鮮朝市も開催されました。魚介類や手づくり商品の販売などが行われ、来場者は買い物を楽しみました。



安全・安心
フェスティバル

警察音楽隊のきれいな音色

安全・安心フェスティバルが9月21日(月)、町総合文化センターパルナスで開催され約600人が来場しました。始めに町長が「交通事故の防止に取り組み、安心して暮らせる地域社会をつくりましょう。本日は相撲甚句や警察音楽隊の演奏を思う存分楽しんでください」と挨拶しました。

その後、今年全国優勝を果たした津軽相撲甚句会による相撲甚句が披露され、来場者を楽しませました。次に警察音楽隊による演奏が行われ、会場はそ



の音色に聴き入っていました。音楽に合わせてカラーガードが踊ると会場からは拍手が湧きました。休憩時には、特殊詐欺の寸劇が始まり、来場者に対し注意喚起を図りました。演奏が終わると会場からはアンコールの声があがり、それを受け再度2曲を披露しました。また、会場の外では、白バイの展示や、点灯くん(運転歩行能力診断テスト)が体験でき、子どもからお年寄りまで楽しんでいました。



惜しくも準優勝

青森県全国ゆるキャラ相撲大会が、9月21日(月)つがる市のイオンモールつがる柏で行われ、当町イメージキャラクターの米ケルが優勝を目指して出場しました。

県内から総勢23体のゆるキャラが集まり会場を沸かせました。応援の声に励まされ順調に決勝まで勝ち進んだ米ケルでしたが、決勝の相手は2連覇中の雲丹(うんたん)。粘りましたが、最後は押し出しを決められ準優勝となりました。

青森県全国ゆるキャラ相撲大会



満月の下で

富野山猿賀権現例大祭



町の教育に貢献したい

新教育委員へ辞令交付

9月10日(木)町長室で小野町長より、新しく町教育委員に就任する東山綾子さんへ辞令が手渡されました。町長は「よく教育委員就任を受諾していただいた。制度改正などあり大変だと思うがよろしくお願ひしたい」と挨拶すると、東山さんは「町の教育に貢献していきたい」と抱負を述べました。

また、11日(金)には新しく教育委員長に就任した宮越寛さんが小野町長を訪問しました。宮越さんは「町の教育について、これからも力を合わせて取り組んでいきたい」と話していました。



町の発展・平和を誓う

戦没者追悼式

町 戦没者追悼式が、8月27日(木)中央公民館近くの慰霊碑前で行われました。式には、遺族会や関係者ら約100人が追悼に訪れました。国歌斉唱、黙祷に続き、遺族会主催の慰霊祭が行われ、各代表者が玉串を捧げました。

式辞では、小野町長が「戦後70年を経た今も忘れられない深い悲しみが残る。先人たちが築き上げた今日の平和と繁栄を手放さないよう努力する」と述べました。また、県知事、県遺族会、中里遺族会代表が追悼の辞を述べました。最後は、参列者全員が慰霊碑に菊の花を献花し、祈りを捧げていました。



美味しい毛豆採れました

こども園園児が収穫体験

6月に種まきをした毛豆を収穫しようと、富野こども園と薄市こども園の園児約30人が9月17日(木)に野上健さん(上高根)の畑を訪れました。

毛豆の種は五所川原農林高校から提供を受けたもので、子どもたちは説明のあと、ひとつひとつ収穫していました。根っこがなかなか抜けないときは、数人で協力して引っ張り、高校生たちと一緒に袋いっぱいになるまで毛豆を集めました。その後、塩ゆでにしてみんなで味わいました。

収穫体験した園児たちは「力をいれないと抜けなくて大変だったけど、毛豆は美味しかった」と話していました。



家から離れて生活

中央公民館で通学合宿

子どもたちが親元を離れ、自活しながら学校に通う通学合宿が、9月16日(水)~19日(土)の4日間、中央公民館で行われました。

中里地域の子どもたち合わせて29人が参加。3チームに分かれ、それぞれに弘前大学生のボランティアがリーダーとしてつき、食料の買い出しや料理、宿題と一緒にしました。夕食を作ることは、町食生活改善推進員もお手伝い。普段は自分であまり料理をしないせいか、苦労している子どもたちもいましたが、大学生のサポートもあり、おいしい夕食ができあがっていました。

長寿を盛大に祝う

体育センターで中泊町敬老会開催

敬老の日の恒例行事である中泊町敬老会が、9月21日(月)に体育センターで行われました。当日は町内各地域から約500人が参加しました。主催者である町長からは「合併10周年の節目を迎えることができたのも皆さまのおかげです。心から感謝します。これからも我々にアドバイスをしてください」とあいさつがあり、88歳、ダイヤモンド婚、金婚を迎えた方へ顕彰状を贈りました。今年結婚50周年となった今久雄さんは「顕彰を受けることができたのは、町民皆さんや家族のおかげ。これからも健康に気をつけ、町の発展に寄与したい」と顕彰者を代表して謝辞を述べました。



敬老会の後は昼食を囲みながらの芸能発表会。工夫を凝らした仮装で登場するグループもあり、会場は拍手と笑いに包まれていました。

■88歳長寿者 派立下…松島榮之進／向町上…横山アネ、敦賀タマ、米塚利兼、木村千代、三橋つい、吉村チエ／五林…宮本芳春／宮野沢…山本キミ、外崎きよ江／深郷田上…打越ナツ／深郷田下…木村ミヨ、松橋トミ、大石キサ／大沢内…平山吉男、木村ミツエ／豊島…田中繁造、松田静江、長谷川トシ、田中廣一／芦野…佐野りつ／田茂木…鈴木鉄雄、秋元満司、高松一二三、佐野マツコ／長泥…赤石スヂエ、鈴木いさ子／若宮…白川重子、白川繁則／上豊岡…原田キシエ／福浦…櫛引イソ／尾別…白塚トミ、宮越トキエ、齋藤キヌ、葛西サミ／上高根…新岡きよゑ、小野秋男、鎌田トキ、山本ちい／薄市上…澤田トミ、山谷ミサ／薄市下…大川ヨシ、福士ハナエ、下山トシ、孫亮満／今泉上…小山内喜一郎、小山内ヤチヨ、古川ハツエ／今泉下…古川かめ、加賀美由一、川島ソト、江良リツ、安田きや／若葉町…久保田テル子、三和愛子、山田とま／新町2…山内孫十郎／小泊派立…伊藤澄榮／上町…阿部ミツエ、長谷川忠市、藤田みちよ／裏内…鳴海長三郎／下前上…磯野きみ／下前中…太田正、佐藤ナヨ、宮下鶴明／温泉町…大石はぢよ、小林カツ

■ダイヤモンド婚(60年夫婦) 派立下…神昭衛・サツ、荒閑幹雄・マキエ、小林嘉三郎・幸子／五林…伏見長三郎・キヨ／芦野…三上文治・智子、桑村兼俊・律枝、三上茂・タミ、鈴木英雄・イツ／田茂木…佐野謙一・千代子／薄市下…福士善太郎・タエ／下前浜…磯野正義・タミエ

■金婚(50年夫婦) 派立上…横山義博・聖子／向町上…横山弥知美・タキ／向町下…岩田正道・ユキ／五林…木元亘・セツ／深郷田下…長利嘉市郎・好子／八幡…山崎賞一・サツ／大沢内…田中義美・カツエ、大川藤雄・ヒデ／ニタ見…田中市雄・サキ／富野…今久雄・サイ子／田茂木…鈴木清・サチコ、鈴木武明・スミエ、鈴木武夫・信、鈴木由男・ひろ子、高松幸男・律子、佐野長政・玲子、佐野精三・あきえ／福浦…松橋吉清・貞子／尾別…古川一・千代江／上高根…鎌田睦範・咲枝、小野俊逸・暁子／薄市下…成田義信・トミ／今泉上…三上富美治・吉代子、三上嘉文・春江／今泉下…神只弘・千代美／新町2…鍋田祐秀・直美／下前中…成田日出男・レイ子、佐藤弘・眞子、白岩恒克・かちえ

日本大学生が農業体験

フィールドワークで当町を訪れる

日本大学の学生10人が同大学の小野洋准教授の授業の一環で、8月31日(月)から当町を訪れ、農業体験を行いました。

学生たちは航空防除の様子を見学したり、野上和広さん(下高根)のトマト畑で下葉取りを体験したりしました。

「腰がきついですね」といいながら、手で丁寧に取っていました。慣れてくると農家顔負けの早さで作業が進み、トマトハウス1棟分の下葉を取り終わっていました。学生たちは「自分たちが食べるまでの苦労を、身をもって体験できた。本物の農業を体験できたことは貴重なので今後の進路に活かしていきたい」などと話していました。



漁業への理解深める

小泊小3年がふるさと学習

講演 演や実習を通して、地元産業である漁業に対する理解・興味を深めようと小泊小学校3年生が、9月2日(水)学習会を行いました。

この日は小泊漁協で地元で獲れる魚の学習を行いました。鰯ヶ沢漁港事務所職員から魚の種類、生態について講義を受け、目、鼻、耳、口はどこにあるかなど学びました。児童らは熱心にメモをとったり、質問したりしていました。

その後小泊漁協婦人部の指導のもと、サザエ入りカレーブリュッケンが始まりました。包丁の扱いに気をつけながらサザエやイカ、ジャガイモ、人参などを丁寧に切っていました。できあがってからは、全員で試食し、サザエの風味がきいたカレーを味わい、「おいしい、おいしい」とおかわりをする児童もいました。



米づくりを学ぶ

武田小5年生がふるさと学習

武田小学校5年生14人が、役場農政課職員を招き、中里地域のお米づくりなどを学びました。

児童たちは、町の農業の概要の説明を受け、地域のお米づくりの発展、野菜の作付状況、特色ある取組みをしている人などの説明を受けました。

授業を受けて児童たちは「米づくりについて、今勉強しているところなのでとても参考になった。大人になつたら農家になりたい」などと感想を発表しました。



学校給食でも地産地消

給食おもいやり隊が武田小を訪問

町内でとれた食材を学校給食へ提供している「給食おもいやり隊」の佐藤イネ子さん、田中恵津子さん、葛西昭子さん、田中千鶴さんが武田小学校を訪れ、3年生児童と給食の時間を共にしました。訪問した9月4日(金)の献立はトマト、じやがいも、なすを使った夏野菜カレー。なすが苦手な児童も「これなら食べられる」と話し、完食していました。

佐藤さんは、「生きるために食べ物はなくてはならないもの。誇りを持ってがんばっているので、皆さんも勉強をがんばってください」と、思いを伝えました。児童たちは「おいしかったです。どんな材料が使われているかを知ることができて良かったです」と感想を話していました。



社会人を経験

木造高校生徒が職場体験

木造高校の生徒3人が、9月2日(水)から4日(金)町役場や施設でインターンシップを行いました。町役場では、町民課での書類整理や図書館での書架整理と児童スペースの装飾作成を体験。またピュアのパン加工場でケーキ作りに挑戦しました。

体験した熊木寧々さん(新町1)は「様々な場所で貴重な体験ができた。これから的生活や進路に活かしていきたい」と話していました。

あまいメロンに大興奮

こども園園児らがメロンの収穫体験

メロンの収穫を体験してもらおうと、9月18日(金)佐藤イネ子さん(薄市下)が富野こども園と薄市こども園の園児らを自身の畑に招待しました。各こども園から代表がメロンを1つずつ収穫すると、子どもたちは順番にメロンを持ち上げて重さを確認していました。

その後、試食のため切られたメロンが出されると、子どもたちは目を輝かせて、いただきますの挨拶を待っていました。試食が始まると一斉に食べ始め、みんなでおかわりをしていました。園児たちは「思っていたよりも大きくて重かった。メロンはあまくて美味しい」と話していました。



華麗な体操に歓声

小泊小に青森山田高校新体操部が来校

優れた集団演技を観賞し心と体の調和のとれた児童の育成を目的に、9月3日(木)小泊小学校が青森山田高校新体操部を招待しました。この日は、保護者だけでなく地域の住民も訪れていました。

始めに、生徒たちの手助けのもとトランポリンを使って前方宙返りを体験。子どもたちは笑顔で宙返りをしていました。その後、体操を披露。統一された動きに会場からは拍手や歓声があがりました。演技を見た子どもたちは「みんな同じ動きできれいだった。自分も体操をやってみたい」と話していました。



プールでカヌー体験!

B&G海洋センターでカヌー教室

プール閉館後にプールの有効利用と水上のレクリエーションを体験してもらおうとカヌー教室を行いました。教育委員会の田中さん(B&Gリーダー資格取得者)より、パドルの使い方やカヌーの乗り降り、落ちた時の対処方法を習った後、実際にカヌーに乗ってみました。最初はなかなか真っすぐ進むことができなかった子も慣れてくるに従って上手に進めるようになりました。プールの中を所狭しと漕ぎまわっていました。体験した子どもたちは「楽しかった。もっとやりたかった」と名残惜しそうにカヌーから降りていました。



出発進行!

駅ナカにぎわい空間で鉄道カフェ

津軽鉄道85周年を記念して鉄道カフェが9月20日(日)～22日(火)に津軽中里駅駅ナカにぎわい空間で開催されました。

会場には日本中の鉄道写真や鉄道模型の展示が行われ、来場者は楽しそうに観賞していました。Nゲージ運転手ゲームでは、新幹線のはやぶさを停止線ギリギリに止めようと挑戦者は真剣な表情で操作していました。

第3弾 中泊町 プレミアム商品券を 「限定1,000セット」 販売します!

中泊町プレミアム商品券 見本 ¥1,000

前回と同じ10,000円で1セット1,000円券×13枚
13,000円分のプレミアム商品券です!
今回はお一人様2セットまで購入できます!!

窓口へ来られた町民の方1人分のみの販売となります!
(2セット購入の場合、2万円で2万6千円分となります)

購入方法
各販売場所で、直売となります
(現金のみ)。事前申込はありませんが、販売当日に受付にて所定の申込書を記入してください。
※町民の方、限定販売となります。

販売日時
平成27年10月20日(火)～23日(金)
午前9時～午後4時まで
※販売枚数1000セットに達した時点で販売を終了させていただきます。

販売場所
中泊町商工会 北津軽郡中泊町大字中里字亀山443
TEL.0173-57-2733
中泊町商工会小泊支所 北津軽郡中泊町大字小泊字小泊488
TEL.0173-64-2707

※お問い合わせは、上記販売場所までお願いします。

町営中里墓地・砂山靈園の使用者募集

問 町営中里墓地…役場環境整備課衛生係 内 234
問 町営砂山靈園…小泊支所管理係 64-2111

希望される人は、次の申込期間までに問合せ先へ申し込みください。

1. 募集区画場所及び使用料

〈町営中里墓地(中里地域)〉

- 第3区・イ種・20号 2m×3m(6m²) 11,400円
- 第3区・イ種・57号 2m×2m(4m²) 7,600円
- 第3区・イ種・79号 2m×2m(4m²) 7,600円

〈町営砂山靈園(小泊地域)〉

- 第1区・219号 2m×2m(4m²) 100,000円
- 第2区・91号 2m×2m(4m²) 45,000円

※希望者が多数の場合は抽選となります。

2. 応募資格…中泊町に住所又はその本籍を有する者

3. 申込方法…認印を持参し、墓地使用許可申請書に必要事項を記入してご提出ください。

4. 申込期間…平成27年10月13日(火)～10月23日(金)まで

「10年の後納制度」は、過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することがでできる仕組みです(本来、国民年金保険料は2年を経過すると時効により納付することができますが、この制度を利用すれば、将来の年金額を増加させることができます)。この制度を利用すれば、将来的な年金額を増加させることができます。

「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。終了後、平成27年10月1日から3年間に限り、過去5年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「5年の後納制度」が始まります。しかし、「5年の後納制度」が始まりますが、10年の後納制度よりも納付できる期間が短く、保

險料の加算額が高くなります。なお、老齢基礎年金を受給している人などは後納制度の利用はできません。後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」(0570-11-1050)またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

農業用免税軽油免証の交付申請受付 平成28年3月から使用する農業用免税軽油免証の交付申請を受付ます。希望の人は必要書類を揃え申請してください。

○日時：平成27年11月20日(金)午前9時から午後3時まで

○場所：五所川原合同庁舎1階B会議室(五所川原市榮町10番地)(内 207)

○必要書類など

- ①印鑑
- ②耕作證明書
- ③免税軽油使用者証(初めて申請する人を除く)
- ④返信用郵便切手402円分
- ⑤使用機械の譲渡證明書(初めて申請する人及び使用機械に変更のある人に限る)

中泊町役場 57-2111
小泊支所 64-2111

町からのお知らせ

マイナンバー制度が始まりました

問 役場町民課戸籍住民係 内 136 問 小泊支所 64-2111

平成27年10月中旬から11月の間に、住民票の住所地に転送不要の簡易書留により「通知カード・個人番号カード交付申請書」「返信用封筒」「マイナンバーについての説明書類」が同封されて送付されますので、間違つて捨てるのないように注意してください。

- 「通知カード」を切り離したあとの「個人番号カード交付申請書」と「返信用封筒」は、個人番号カードの交付を希望する際に必要になりますので、申請するまで大切に保管してください。
- 氏名や住所等が変更になる場合は、「通知カード」または「個人番号カード(交付申請された方に平成28年1月1日以降交付)」にも記載が必要になりますので、手続きの際には必ず窓口にご提出ください。詳しくは、問合せ先まで。

通知カード送付用封筒(みほん)



通知カード・個人番号カード交付申請書の様式(みほん)

個人番号 0123 4567 8901	性別 女
平成5年3月31日生 年月日 平成27年10月01日	
△△市長宛 (地方公共団体情報システム実験室)	
申請ID 1234 5678 9012 3456 7890 123	
番号 花子 氏名	△△市長
△△県△△市△△町△丁目△番地1-1-1	
生年月日 平成5年3月31日 性別 女	
【代替文字情報】	
印	
●以下は電子証明書の詳細については、同封の「案内」をご覧ください。	
発行元: 電子証明書がある場合、下の口を裏に差し込んでください。	
□署名用電子証明書※ 不要	
□利用者証明用電子証明書 不要	
※15歳未満の方、成年被後見人の場合は、原則運行を行いません。	
【注意】電子証明書は、e-ID等の電子申請、マイポータルへのログイン、コンビニエンスストアなどのサービスを提供するためのものです。	
【もしくは】複数枚ある場合は、電子証明書の複数枚が登録されないことがあります。	
印	
●15歳未満の方、成年被後見人の方が申請を行う場合は、法律代理人の方が、以上より「代理人登録欄」に記入ください。	
●申請の際は、同封の「案内」をご覧のうえ、記入ください。	
●表面の記載事項のうち、印の付いた項目に誤りや変更がある場合は、申請は受け付けませんので、本申請書は交付せず、お住まいの市町村役場にご問合ください。	
●切り取った本紙は、お問い合わせの際に必要となりますので、通知カードと併せて大切に保管してください。	

「梅沢富美男劇団」 中泊町特別公演 ご来場の皆さまへ

公演当日(10月25日(日))は、パルナス・ショッピングセンターべル駐車場の混雑が予想されます。お車でお越しの際は、お手数でもご家族・知人で乗合わせするなど、ご協力ををお願いいたします。

また、当日は、野外で特産品などの販売を行いますので、あわせてお楽しみください。

なかどまり 町民文化祭開催

問 中里会場…中央公民館 57-2341
問 中泊会場…教育委員会小泊事務所 64-2679

今年度は次の日程で開催いたします。皆さまのご来場、作品の出品など町民文化祭へぜひご参加ください。

町民文化祭期間中は、地域連絡バスを無料運行いたします。利用ください。日程や内容などは折込のパンフレットをご覧ください。

【小泊会場】

- 期間…10月23日(金)～24日(土)
- 会場…日本海漁火センター

【中里会場】

- 期間…10月30日(金)～11月1日(日)

※10月30日はパルナスホールで中里中学校吹奏楽部演奏会と中里地域小学校学習発表会となります。他のイベント展示作品の鑑賞などは10月31日、11月1日の2日間です。

■会場…パルナス・中央公民館・体育センター・中里保健センター・老人福祉センター

《出品作品例》

習字、絵画、写真、盆栽、文化刺繍、ちぎり絵、押し花、切り絵、陶器、手工芸など。

町民映画会のお知らせ

問 教育委員会社会教育課 ☎ 69-1112 内13

“いのち”に格差があつてはならない。

いのちの山河 日本の青空II
大澤 豊 監督作品

教育委員会では、文化の日にちなみ、次のとおり町民映画会を開催いたします。ご近所お誘いあわせのうえご鑑賞ください。(小泊地域はバス運行あり)

■日時…11月3日(火)文化の日 13時30分上映
■場所…総合文化センター「パルナス」ホール
■上映作品…いのちの山河(120分)
■チケット…前売券500円(当日800円)
※チケットは町役場総務課・小泊支所・中央公民館・パルナスで販売しています。

公開授業のお知らせ ～道徳の教科化へ向けて～

今年度、中里小学校と中里中学校は文部科学省からの事業委託を受け、現在、3つの内容について事業が展開されています。

- 1 教員の道徳教育に係る指導力向上
- 2 小・中学校の連携を意識した道徳教育の推進
- 3 道徳の時間の授業公開の実施

そこで、11月5日(木)、中里小学校及び中里中学校が、道徳の授業公開を実施することとなりました。是非とも中泊町の道徳教育を知るために小中学校へ足を運んでみてください。

今回の授業公開は、保護者・地域住民や西北管内の小・中学校教員を対象として実施されるものです。

(1) 研修会名

小・中学校道徳教育研究協議会 兼 道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業(文部科学省委託事業) 兼 初任者研修「道徳教育研修」

(2) 期日及び会場

- 11月5日(木)
中里小学校(☎ 57-2028)
中里中学校(☎ 57-2030)
総合文化センター「パルナス」(☎ 69-1111)



講演…「児童生徒の道徳性を豊かに育む道徳教

育の在り方について(仮)

講師…宇都宮大学教育学部 准教授
和井内 良樹

(3) 参加申込について

保護者及び地域住民の参加希望者は、各校での授業参観やパルナスでの講演を聴講できますので、中里小学校または中里中学校に10月23日(金)までに電話で直接申込みをお願いします。

中央公民館だより

マイナスイオンをいっぱい浴びてきました！



中央公民館では9月6日(日)に自然探索講座として西目屋村「暗門の滝」に行きました。当日は暑くも寒くもないちょうど良い天候に恵まれ、参加者19人は野上公民館長をガイドに暗門の滝を目指して歩きました。通行止めもなく3つすべての滝を見ることができ、そしてマイナスイオンをたっぷりと浴びることができた、とても楽しい1日でした。

参加者からは、「全部の滝を見てることができてうれしい」、「また自然探索講座に参加したい」との声が聞かれました。

マイケル先生と一緒に レッツ！ スピーク イングリッシュ！ 中泊町中央公民館英会話教室受講生募集！

中央公民館では、11月から翌年2月まで毎週水曜日に新ALTのマイケル・ジエームズ・スミス先生を講師に英会話教室を開催します。マイケル先生は英語はもちろん話せますが、日本語もちょっぴり話せます。マイケル先生の英語と皆さんの津軽弁のコラボレーションで楽しい英会話教室を行いましょう。



■期間…平成27年11月～平成28年2月までの毎週水曜日

■時間…午後7時から午後8時30分

■場所…中央公民館会議室募集人数 10人程度(但し募集人数が5人に満たない時は中止となる場合があります)

■受講料…大人2,000円(高校生まで1,000円)

■申込…平成27年10月28日までに中央公民館へ

わら細工工芸に挑戦してみませんか

中央公民館では、下記日程でわら細工工芸講座を行います。わらを使って鶴やカメをつくってみませんか。また、わら細工をつくれる人をご紹介ください。

■日時…平成27年10月25日(日) 午前9時30分～

■場所…中央公民館大ホール

■参加料…300円

■講師…大川幸勝(公民館運営審議委員)

■募集人員…10人(但し、3人に満たない場合は中止となる場合があります)

■持参物…剪定ばさみ、ヤッケなど

■その他…わらが服につくので汚れても良い服装でお越しください

「多重債務相談窓口」のご案内

問 東北財務局青森財務事務所
☎ 017-774-6488

東北財務局青森財務事務所では、多重債務相談窓口を設置しております。

相談員が借金の状況などを伺いし、必要に応じて、弁護士などの専門機関に引継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。

【場所】

青森市新町2-4-25青森合同庁舎3階
青森財務事務所

【受付】月曜日～金曜日(祝日・年末年始除く)
8時30分～12時、13時～16時30分

9月号の訂正とお詫び

広報9月号20ページの新・ご当地グルメ10万食の記事で「外崎和葉さん」と記載しましたが、正しくは「三上和華さん」です。

ご本人はじめ関係者の皆さんに大変ご迷惑をおかけしました。お詫びし、訂正させていただきます。

〈広報係〉

内 144	問 144	役場税課課税係	※ くだい	町税の納付は便利で安全な口座振替をご利用ください。
4	4		ください	の引き落とし日は10月26日です。残高をご確認ください。
4	4		ください	※ 口座振替をされている人の納期限です。
6	6		ください	忘れずに納めましょう。

国民健康保険税 4期 町県民税 3期

11月2日は

西北五広域福祉事務組合(福祉職)募集

■ 西北五広域福祉事務組合 森田学園庶務係
☎ 26-3100

平成27年度職員採用試験を次のとおり行います。

- 試験職種…福祉職(3人程度)
- 受験資格…社会福祉資格、児童指導員用資格、保育士及び社会福祉主任用資格のいずれかを有する者(平成28年3月末日までに資格を取得する見込みの者を含む。)で、昭和61年4月2日以降に生まれた者

●試験日…平成27年12月20日(日)

西北五地域療育等支援センター(森田学園隣)
論文試験・面接試験

●受付期間…10月9日(金)~11月27日(金)

8時15分~17時まで(ただし、土・日曜日及び祝日を除く)

※郵送の場合は11月27日(金)必着分まで

●申込方法…問合せ先まで

申込方法…11月6日(金)までに
場合は抽選)

日時…11月24日(火)
13時30分~16時

場所…青森県武道館 会議室
募集人数…30人(応募多数の場合は抽選)

藤生5年間の「津軽森林計画」の策定にあたって、地域住民の皆さんから森林づくりに関するご意見を伺う懇談会です。ぜひご参加ください。

津軽流域国有林の森林計画に関する住民懇談会

問津軽森林管理署金木支署
☎ (53)3-3115

■表彰式…10月18日(日)14時

■日時…10月17日(土)9時~16時

場所…中央公民館大ホール・大広間

子どもたちの創作活動を奨励し、「命を尊ぶ心」「心豊かな人間形成」を目的に開催し、町内小学生の力作が一堂に展示されます。

問合せ先まで

平成27年度MOA美術館中泊児童作品展

問合せ先まで

事務局菊池愛子
☎ (57)2-7552



青森県産アロマ 香りでおもてなし ～白神のオオバクロモジの香り～

問 鰺ヶ沢白神グリーンツーリズム推進協議会 ☎ 82-7057

白神山地では、オオバクロモジという芳香植物から精油を抽出しています。実際に香りをかぎながら、香りが私たちの健康にどのような影響を及ぼすのか学びます。また、手軽に生活に取り入れるための活用法も体験してみましょう。

講師…Jスタイルアロマ研究所 重松浩子先生
全国で講座などを通じて、各地の国産精油と、その活用法を紹介している。

日時…11月7日(土) 13時~16時
場所…五所川原市中央公民館 2階第一会議室
人数…50人【先着順】
料金…テキスト・教材費 1,000円
申込…11月4日(月)までに問合せ先まで

農家民泊と体験の担い手を確保し、農家収入につなげようセミナー

問 鰺ヶ沢白神グリーンツーリズム推進協議会 ☎ 82-7057

来春、津軽半島には、北海道新幹線駅が開業します。津軽半島に県外から多くの人が訪れる時代を迎えようとしています。私たちは地元の山・川・海の地域資源やお家を使い、多くの来訪者を、おもてなしする術を学びましょう。

講師…シェフ兼山際食品工房の山際博美オーナーと、地域診療所の所長・井上弘司氏です。全国で食の見直しや地域再生の事例を紹介します。

日時…11月22日(日) 10時~12時
場所…五所川原市中央公民館 2階第一会議室
人数…60人【先着順】
料金…無料
申込…11月20日(金)までに問合せ先まで

キノコ採り遭難を防止しよう!

問 五所川原警察署
☎ (35)2-141

●不妊治療費などの助成
平成27年度より、少子化対策の推進、若い世代の出産の希望をかなえることを目的に、不妊治療や検査を受けた人に医療費を助成しています。中里保健センターまでお問い合わせください。

●不妊治療費などの助成
元気な毎日を送るために、血管を健康に保つことが必要です。これからも元気な毎日を送るために、ポインツと一緒に学んでみませんか?

●不妊治療費などの助成
丈夫!? 11月10日(火)午後6時
会場…中里保健センター
講師…武田温先生
会場…中里保健センター
肥満や喫煙、飲酒、運動習慣についての変化
は大丈夫!? 健診結果からみるからだの変化
会場…中里保健センター
30分~8時
午後6時
講演会Ⅰ『あなたの生活習慣は大丈夫!? 健診結果からみるからだの変化』
会場…中里保健センター
30分~8時
午後6時
講演会Ⅱ『あなたの血压、大

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

10月28日 中村盛江、佐々木守善	小泊地域
11月11日 古川節子、塚本初子	10月21日 藤田由比子
相談場所 役場相談室	秋田谷徳美
相談時間 午前9時~正午	相談場所 日本海漁火センター
相談時間 午前9時~正午	相談時間 午前9時~正午

なんでも行政相談

日 時…10月20日(火) 午前9時~12時

場 所…日本海漁火センター

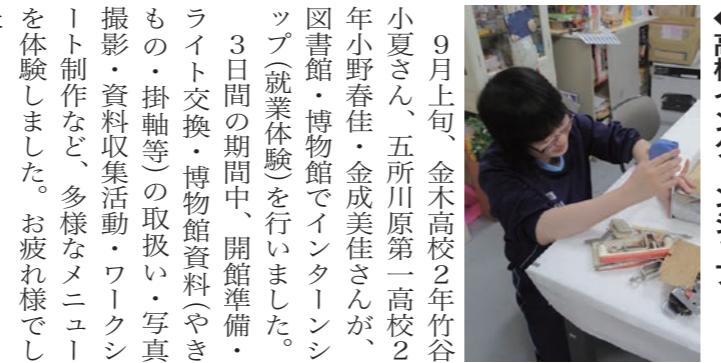
行政相談委員…秋元武弘、藤田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

青森県では、昨年8件12人がキノコ採りで遭難し、2人が亡くなっています。遭難防止のため、次のことに注意しましょう。
・できるだけ2人以上で行く。
・家族などに行先や帰宅時間を知らせる。
・声を掛け合い、目標物を決めて行動する。
・急斜面や崖など、危険な場所は避ける。
・早めの下山を心がける。
・音を出しながら歩く。
・山に入らない。
・静かにしていれば大抵の場合熊は立ち去る。
・熊がこちらに近づいてきたら、熊の動きに注意しながらゆっくり後退する。
・熊は逃げるものを追いかけ習性があるので、絶対に走つて逃げたり石を投げたりしてはならない。

日時：10月17日(土)～12月20日(日)
午前9時～午後4時45分
休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日
入館料：通常料金（一般200円、高校学生100円、小・中学生50円）

◆秋の企画展「旅人たちが見た「奥津軽」—吉田松陰から太宰治まで」開催！
吉田松陰の肖像画



◆秋の企画展「旅人たちが見た「奥津軽」—吉田松陰から太宰治まで」開催！
菅江真澄の肖像画

◆高校インターンシップ！
菅江真澄の肖像画



◆武田小6年出前授業！
9月上旬、武田小学校6年生を対象としたふるさと学習「武田の身近な歴史を探ろう！」が開催されました。学校周辺にある江戸後期の庚田の身近な歴史を探ろう！」が



◆今泉分館見学！
8月下旬、保護司会・更生保護女性会の合同研修が行われ、今泉分館などを見学しました。



争の忠魂碑と旧武田村長を務めた奈良七五郎寿像址碑、猿賀神社船絵馬群・般若寺イチョウなど、各種文化財を巡見しました。子供たちは、学校のそばに金木新田の痕跡が多数残されていることに驚いていました。

【住宅防災いのちを守る7つのポイント】を紹介します。
・寝たばこは絶対止める。
・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
・ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。
・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。
・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防火用品を使用する。
・火災を小さいうちから消すために住宅用消火器などを

【住宅防災いのちを守る7つのポイント】を紹介します。
・寝たばこは絶対止める。
・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
・ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。
・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。
・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防火用品を使用する。
・火災を小さいうちから消すために住宅用消火器などを



季節も変わり、ストーブなどの暖房機器を使う機会が増えます。それに伴いホームタンクからの石油漏れの危険性も考えられるので、ストーブなどを使用する前に、もう一度ホームタンクの腐食などを確認してください。

設置する。
お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

119 - 消防&救急 -

秋の火災予防運動始まる

10月19日(月)～25日(日)までの一週間、県内で一緒に【無防備な心に火災がかくれんぽ】を統一標語に秋の火災予防運動が行われます。

この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。地域のみなさんが安全で住みよい町になるよう、火災予防運動を頑張っていただきたいと思います。

【住宅防災いのちを守る7つのポイント】を紹介します。

・寝たばこは絶対止める。

・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

・ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

・逃げ遅れを防ぐために、住

宅用火災警報機を設置する。

・寝具、衣類及びカーテンか

らの火災を防ぐために、防

火品を使用する。

ためには住宅用消火器などを

火事・救助・救助は119番/五消本部病院照会 ☎34-4999/中里消防署 ☎57-2370/小泊消防署 ☎64-2375

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ「秋の夜長 冒険に出よう」
秋の夜長、読書に親しんでみませんか？手軽に楽しめるようなやわらかい外国文学をあつめました。「心の冒険」を楽しみましょう。

新刊情報

『総理にされた男』 中山 七里 NHK出版
『捷上今日子の挑戦状』 西尾 維新 講談社
『知性とは何か』 佐藤 優祥 伝社
『反人生』 山崎ナオコーラ 集英社
『わたしに会うまでの1600キロ』 シエリル・ストレイド 静山社

今月のおすすめ(食・栄養関連)

『人はなぜ食べるのか？』 中野 博 現代書林
『5色の食材で作るアンチエイジングレシピ』 まさとみ ようこ 双葉社
『ごはんはいつも家族の真ん中に』 岡田めぐみ 主婦の友社
『一汁二菜の朝ごはん』 中川 たま 成美堂出版
『農家が教える産地の旬レシピ』 小倉 かよ 農文協

休館のお知らせ

蔵書点検のため、11月2日(月)～10日(火)は休館いたします。ご返却は文化センター「パルナス」入口の「返却箱」をご利用ください。

期間限定で貸出冊数を10冊まで増やします！

実施期間…9月25日(金)～11月1日(日)
貸出冊数…図書・DVDの貸出数は1人10冊まで。
※雑誌は3点まで(変更なし)

図書寄贈のお知らせ

このたび、株式会社エムティ出版代表取締役新岡和幸さんから当町へ「終戦直後と日本占領期の映像(全120巻+手引き書1冊)」の寄贈がありました。この映像は、戦後日本の現状を米軍・GHQ通信隊が撮影した非常に貴重な資料であり、町民のみなさまが閲覧できるよう町の図書館に所蔵いたします。



み観て、き聴いて。ここぞえいよう
おく 奥つがるおはなし食堂
読みきかせイベント奥つがる子どもブックフェア#11

ようじょくせんもの店
ABCキッチン
兵利佳代子氏

四季のいろどり・旬の味
しお潮
“潮風”おはなし会

森のパーラー
フルーツパフェ
リーディングサークルさくら
おかし本舗
ほんぽう
おはなしサークル「おひさま」
鶴亀屋
ペンペン
コーヒーショップ
おはなしや
おはなし会

「おはなし食堂」は、お腹ではなく、心をいっぱいにする食堂です。
パルナス内の各スペースに5つのお店が開店し、さまざまなおはなしを披露します。
ホールでもててのお店のストーリーテリングや絵本の読みきかせなどを楽しむことができます。
順番に一店舗ずつ回って楽しむよし。ホールで座ってゆっくり鑑賞するよし。
年齢に関係なく多くの方のご来場を、心よりお待ちしております。

日時 平成27年10月17日(土)

13:00 開店
15:30 閉店

場所 中泊町総合文化センター「パルナス」

無料

ご来場いただいた方には中泊町図書館オリジナルエコブックバックをプレゼント☆
(なくなり次第終了)

※食堂と銘打っていますが、食堂メニューはございませんので、ご注意ください。

主催：中泊町教育委員会、中泊町図書館

協力：奥つがる子ども読書活動推進委員会



広告

お知らせ

「環境影響評価法」に基づき、「(仮称)津軽十三湖風力発電事業 環境影響評価書」を作成し、下記により縦覧に供しますので、ご覧頂きますようお願いいたします。

- 事業者の名称 くろしお風力発電株式会社
代表者の氏名 前川聰
事務所の所在地 茨城県日立市幸町3丁目2番2号
- 対象事業の名称 (仮称)津軽十三湖風力発電事業
種類…風力発電所設置事業 規模…発電設備出力 34500キロワット
風力発電機の基数…15基(定格出力2300キロワット級)
- 対象事業実施区域 青森県五所川原市十三湖地区、北津軽郡中泊町茂木地区
- 関係地域の範囲 青森県五所川原市十三湖地区、北津軽郡中泊町
- 縦覧の場所・時間 五所川原市役所企画課、つがる市役所企画調整課、中泊町役場総務課、十三湖土地改良区事務所(土、日、祝日を除く開庁時・開所時)
電子縦覧は次のウェブページにて実施します。http://www.jomon.ne.jp/~jsk/
問い合わせ先…くろしお風力発電株式会社 電話…050(3135)3718(担当)高橋



静和園だより

米寿を祝う集い

9月21日(月)、静和園では、今年88歳を迎えた方5人をお祝いする米寿を祝う集いを行いました。お祝いに、ふるさと交流会の皆さんのが駆けつけてください、夏原さんの軽妙なトークとともに全12曲を熱唱していただきました。

まちのイベントカレンダー

10月			11月		
16	金		1	日	なかどまり町民文化祭(体育センター他)
17	土	13:00~ 奥つがるこどもブックフェア(読みきかせイベント) 秋の企画展「旅人たちが見た「奥津軽」」 (~12/20:博物館)	2	月	
18	日	小泊中学校文化祭 中里中学校文化祭	3	火	
19	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	4	水	14:30~16:30 運動教室(中央公民館)
20	火	10:00~12:00 こころの健康相談(中里保健センター) 14:00~16:00 運動教室(日本海漁火センター)	5	木	12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
21	水		6	金	14:00~16:00 運動教室(日本海漁火センター)
22	木	乳児健診(中里保健センター)	7	土	
23	金	小泊小学校学習発表会 なかどまり町民文化祭(小泊会場)	8	日	子ども会ハロウィン
24	土	なかどまり町民文化祭(小泊会場)	9	月	13:30~15:30 小泊地区傾聴講座(小泊保健センター) 10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
25	日	11:30~ 梅沢富美男劇団公演 昼の部(パルナス) 16:30~ 梅沢富美男劇団公演 夜の部(パルナス)	10	火	10:00~12:00 こころの健康相談(中里保健センター) 14:00~16:00 運動教室(日本海漁火センター) 18:30~20:00 高血压予防健康教室(中里保健センター)
26	月		11	水	13:00~14:00 健康相談(小泊保健センター) 15:00~16:00 健康相談(すくすくしたまえ館)
27	火	14:00~16:00 運動教室(日本海漁火センター) 18:30~20:00 健診後健康教室(中里保健センター)	12	木	13:30~15:30 小泊地区ゲートキーパー研修 (小泊保健センター)
28	水	14:30~16:30 運動教室(中央公民館)	13	金	
29	木		14	土	
30	金	なかどまり町民文化祭(パルナス)	15	日	
31	土	なかどまり町民文化祭(体育センター他)			

お悔やみ申し上げます

成	中	久保田	木	工	木	齋	小	阿	澤
田	村	村	藤	村	藤	夏	林	部	大
聖	竜一郎	遥	静	健	実	(山形県)	幸	子(五所川原市)	亮
奈	(千葉県)	咲	香(五所川原市)	人	(上高根)		史	(薄市下)	(下高根)
(薄市下)		(弘前市)							

戸籍の窓口	
(8月届出分)	お誕生おめでとうござります
鹿内	（男・聖）深郷田下 （男・有吾）向町ヒ
加藤	有騎 （男・有吾）
菊池	咲希 （女・晃扶）深郷田上
佐藤	未梨 （女・友紀）新町ヒ
佐藤	（女・鎌太）小泊派立
伽夢	（きやらみのり）
佐藤	（きやらみのり）
（女・鎌太）	（女・鎌太）
小泊派立	（小泊派立）

戸籍の窓口

人のうごき	
8月末現在(前月比)	
人口	12,000人(-33)
男	5,664人(-10)
女	6,336人(-23)
世帯数	5,174(-8)
出生	6／死亡 21
転入	8／転出 26



高齢者インフルエンザ予防接種に関するお知らせ

*毎月1回、月経が始まつて1週間後がチェックの目安です

乳房全体、乳首、鎖骨・脇の下までくまなく触ります

クします

自己検説を行します。

▶ 月刊医療とアート、モノレバ
大切な人を乳がんから守ります

つとも充実した年代にこそ、からだのチェックが大切です。正しい知識と行動が、自分自身や

ルフチエックで早期に見つける
ことができます。女性としても

思していきます。3歳代から増え
40歳から50歳代が最も多い状況
です。乳がんは、定期健診やセ

性に最も多いがんで、日本人女性の約12人に1人が乳がんに罹患しています。0歳代から増え

10月は、ピンクリボン
月間です。乳がんは、女

受けよう乳がん検診

接種希望の人は、町指定医療機関に直接お申込みください。

【対象者】

- ① 65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満で、心臓・脳血管・呼吸器の機能及びヒト

卷之三

21 | 平成27年10月号

今月の
イチ押し

両関取のように

第1回宝富士杯・阿武咲杯
争奪小中学校相撲大会



合併10周年を記念して、「東日本小中学校相撲中泊大会」から名称が変更された「宝富士杯・阿武咲杯争奪小中学校相撲大会」が8月30日(日)に行われ、県内の児童生徒が出演しました。大会には宝富士関と阿武咲関が招待され、開会式では「優勝を目指して正々堂々と取り組んでください」と激励しました。

団体戦は、小学校低学年と高学年、中学校の部で行われ、県内の計29チームが参加。小学校1年から中学校3年までの学年別個人戦には県内の児童生徒98人が出場しました。

両関取は審判席に座り子どもたちの取り組みを真剣な目で見ていました。小学校6年と中学校3年の個人戦優勝者には、両関取からそれぞれ優勝カップが手渡されました。

日常生活から生まれた思い

第3回少年の主張大会

町青少年問題協議会が主催する中泊町少年の主張大会が、8月27日(木)総合文化センターパルナスで開かれました。大会には、管内各小学校6年生4人、中学校1・2年生4人計8人がそれぞれの思いを発表しました。

会場には、同じ学年的小・中学生や教員、大会関係者約300人が発表を見守りました。開会では、同協議会・会長である小野町長が「このような大勢の人前で発表することだけでも大変なこと、とても緊張していると思うが、堂々と発表し、この経験を自信に変えて欲しい」と激励しました。主張は小学校6年、中学校1・2年の順で行われました。

■小学校の部

中里小6年 田中亞依「中里の伝統芸能」…中里の伝統芸能を練習する伝承部に所属。そこで練習を通して感じた伝統芸能が途絶えないための方法を提案。

武田小6年 佐藤詩恩「動物を飼うということ」…捨て猫を飼い始めて感じた、動物を飼う覚悟と責任の重要性を日本や外国の具体的な取り組みを紹介しながら発表。

薄市小6年 秋元菜月「言葉の大切さ」…8入学級でもおこるけんかやもめごと。その理由を考えて気づいたことは、伝え方や言い方で受け取り方が大きく変わる言葉の大切さ。

小泊小6年 薮田佳那瑠「わたしの夢とつながる歯」…保健委員会の活動を通じて歯の大切さを学び、その歯は自分の夢である和菓子職人へつながっていることを発表。



■中学校の部

中里中1年 長利絢捺「中学生といじめ」…いじめが原因で自殺する人がいる。いじめをなくすために何ができるのか。自殺、いじめは絶対にしてはならない。

小泊中1年 中村きらり「ありがとう」…亡くなった大好きなひいおじいさんの思い出と、お年寄りが楽しい老後を送れるお手伝いをするために介護士になる決意を発表。

中里中2年 加藤優成「いじめをなくすために」…中里中学校のいじめ防止の活動を通して深く考えるようになつたいじめ。お互いが相手の気持ちになって考える「想像する力」が大事。

小泊中2年 川山雄生「努力のすばらしさ」…ケガをしている間にも人一倍野球の練習をし、初めてのヒットを打つことが出来た。必死になれるものや努力の大切さについて思ったこと。

